

2025 年 10 月 1 日
クロマトグラフィー科学会
会 長 浜瀬 健司

年会費改定のお知らせ

会員の皆様におかれましては、日頃より本会の活動に多大なご理解・ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび本会では、2025 年度総会（2025 年 9 月 17 日開催）におきまして、正会員費ならびに学生会員費の改定および細則（第 5 条第 1 項）の改正が承認されましたので、ここにお知らせ申し上げます。

1989 年の創設以来、本会は一貫してクロマトグラフィーに関する分離・検出ならびに関連技術に特化した国内最大の学会として、年 2 回の学術集会（シンポジウムと科学会議）の開催、会誌（CHROMATOGRAPHY 誌）の編集発行、クロマトグラフィー関連分野で優れた業績を挙げている会員に対する各賞の授与などの事業を継続し、会員の皆様と共に歩んでまいりました。

正会員費につきましては、本会の創設より 35 年の間、据え置いてきており、その間、消費税の導入・税率の引き上げや諸経費の増加に対し、経費節減などの各種施策により対応してまいりました。また、学生会員につきましては、若い会員の学会参加を促進するとともに経済的負担を軽減するために、本会創設時の 2,000 円から 1,500 円に値下げされ、1995 年より現在まで据え置いております。しかしながら、近年の急速な物価高騰による会誌印刷費や郵送費の増加など、本会の財務状況を取り巻く環境はますます厳しさを増しており、その財政を圧迫する要因となることが懸念されております。

こうした状況を踏まえ、多岐に渡る収支改善策を議論してまいりました。この中で会費の値上げについても検討してきた結果、本会がその使命を果たし、また、さらに発展するためには、会費の値上げが必要との結論に至りました。つきましては、下記のとおり、2026 年度より正会員費および学生会員費を改定させていただきます。

今後も会員サービスの維持はもちろんのこと、会員の皆様にとって有益な活動を継続してまいります。会員の皆様におかれましては、こうした事情をご賢察のうえ、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年会費（2026 年度(2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日)から適用）

会員区分	現行	改定後
正会員	3,000 円	6,000 円
学生会員	1,500 円	2,000 円

*維持会員費は 1 口 30,000 円で据え置き

以上